

もつすぐ新学期♪

今すぐチェック！ 新刊テキスト特集

まだまだ寒い日が続いています。楽器店では導入教材が売れ始めるなど、レッスンの現場では確実に新学期への準備がなされているようです。そこで今回は、新学期のテキスト選びの一助となるべく、まもなく発売となる新刊を中心に、おすすめの商品を精選して紹介。いずれも自信を持って紹介するテキストばかりなので、ぜひチェックをお願いします！！

◆ニュー・スタンダード・ピアノ曲集

バルトーク ミクロコスモス

1&2巻 各本1680円・3巻 1470円

(未吉保雄・パップ編子 共編/音友)

※4巻・5巻は2月下旬刊行予定



バルトークの作曲技法が集約された晩年の傑作であり、今日の最も重要なピアノ教育作品のひとつである『ミクロコスモス』の新エディションが登場です。今回のエディションの特徴は、初版を底本として諸資料をもとに校訂を行った批判校訂版であること。そして、バルトークの作曲意図を理解しやすくなるための解説が非常に充実していること。先日発売となったばかりの1&2巻、3巻では、それぞれ20ページ以上が解説にあてられ、曲ごとの詳しい解説や学習内容、そしてバルトークの生涯やハンガリーの風土、バルトーク教育作品の中での『ミクロコスモス』の位置

◆エホニーとアイボリーのピアノのくに

ヤマハミュージックメディア 各1470円

※2月下旬発売予定

導入からブルグミュラー程度までの課程を独自のナリキラムで組み立てた、新しいピアノテキスト。まずは音を出して楽しむことから始め、ソルフェージュやリズム打ちなども取り入れながら、自然に総合的な音楽力を育てることを目的としています。一番の特徴は、これらのレッスンが、男



一方「調の勉強ドリル」では、苦手を意識を持ちやすい「調」について、スムーズステップで学ぶドリル。なだらかな階段を登るように、



無理なく楽しみながら調の書き方から近親調までを学習していきます。既刊の「おんがくドリル 上・下」「おんがくドリル 上・下」(各840円)と併せてぜひ。

◆ピアノスタイル レベル・アップ必至！

はじめてのピアノ体操

村上 隆 著/リットー 16800円

※2月下旬発売予定



現在音楽大学で教鞭を執る著者が実践の中から編み出した、ピアノ体操。『指ハラハラ体操』『親指エロピッコス(十柔らか肘)』などの簡単な体操を通して、手首・腕の上手な使い方や柔軟性を学んでいきます。テキストでは「トリル」「スケール」「重音のフレーズ」など代表的な苦手フレーズごとに章を分け、それらを克服するための体操を写真入りで紹介

づけが盛り込まれるなど、非常に贅沢な内容となっています。

3月には、編集・運指を担当されたパップ編子先生の演奏によるCD「バルトーク ミクロコスモス 第1巻・第2巻・第3巻 (mp3+ogg)」がバルトーク ミクロコスモス第4巻・第5巻・第6巻 (mp3+ogg)がクリエティブ・コア社から、また、『ミクロコスモス』を取り入れた指導法で知られる『暁先生による著書「バルトーク ミクロコスモスの指導を語る」』(予備1890円)が音楽之友社から、それぞれ発売予定となっています。

◆CD ソナチネアルバム 1,2

初版および初期楽譜に基づく校訂版 (日本アコースティックレコード 各8780円)



ピアノレッスンにおける重要な教程のひとつである「ソナチネアルバム」。古典派の必修教材として現在も多くの現場で取り組まれる一方、

従来の「ソナチネアルバム」においては、原典版にはない様々な演奏指示が『作品本来の姿』を見えにくくしていること、問題視する声も多く聞かれました。

そこで、『作品本来の姿』を忠実にあらわすことを目的に編まれたのが「ソナチネアルバム 第1巻・第2巻」初版および初期楽譜に基づいた校訂版(今井 頭校訂・注解/全音楽譜出版社 各2520円・2625円)。作曲者の意思に依らない演奏指示を排除して作品本来の姿を提示する一方、「ガイド」としてのアティキレーションや楽式の表示、指使いの提案など、古典作品としてのソナチネを正しく理解・演奏するための情報が満載され、高い評価を得ています。

今回紹介するCDは、校訂者の今井先生ご自身による、楽譜に完全準拠した演奏。従来の版との違いがたちどころにわかる、とても興味深い演奏となっています。新たな作品理解の第一歩としてぜひ。(取材・文 LPO編集室)



の子と女の子の妖精「エホニー(黒鍵)」「アイボリー(白鍵)」の会話形式で進められ、紙面もまるで絵本のように、すべてのページがオールカラーで彩られていること。

2人の会話は学習のポイントを明確にすることも、エホニーとアイボリー、そして先生と生徒の4人でレッスンをしているような、楽しく親しみやすい内容となっています。①、②巻は4〜5歳程度、③、④巻は6〜7歳程度を想定。

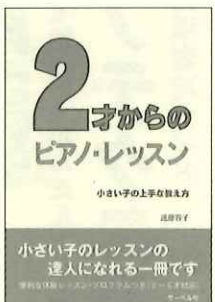
◆2才からのピアノ・レッスン

小さい子の上手な教え方

(遠藤啓子 著/サール社 1890円)

※2月中旬発売予定

「1才からのピアノ・レッスン」(サール社 1890円)をはじめ、乳幼児から使えるテキストを多数執筆している遠藤先生の最新刊。今回は2才から6才くらいまでを対象に、年齢別テキストの選び方やレッスンの組み立て方、小さい子の扱い方の基本や保護者との接し方など、数々の実践に基づいたさまざまなアイデアが豊富に綴られています。これからのシーズンに便利



利な「体験レッスン」(2才対6才対応)も収録されています。

◆WAKU WAKU

はじめてのおんがくドリル

(幼巻公子 著/ヤマハ 840円)

※ともに2月下旬発売予定

好評既刊の『WAKU WAKU ドリル』シリーズに新しい仲間が加わります。まず「はじめてのおんがくドリル」は、ピアノを弾く前段階の3歳から5歳を対象とした幼児版。イラストを見て遊びながら数字や形の認識から指番号や音楽記号、リズムに徐々に親しんでいき、楽しく音楽を学ぶための準備を進めます。

LPOの今月はコレに注目!!

第44回

現代ピアノ界の最新情報が満載!!
ONTOMO MOOK
ピアノ&ピアニスト



音楽之友社 1995円
好評発売中!!

2003年の刊行以来、最新版が待たれていた「ピアノ&ピアニストガイド」の2008年版がついに発売となりました。若手を含む、国内外の600名のピアニスト情報をはじめ、ピアノ本体やピアノ作品、主要コンクールの歴代入賞者リスト、インタビューなど、現在のピアノ界を知る上で欠かせない情報が満載です。

【各章の紹介】

■第1部 世界のピアニストたち
アルゲリッチ、ポリーニといったトップピアニストから、ラファウ・ブレハッチ、ユンディ・リら若手実力派、ピアニスト、そしてリヒテル、ルービンシュタインら歴史的大家まで、438名を紹介。特に歴史的大家の紹介では、セルゲイ・ラフマニノフ、アルフレッド・コルトーなどレッスンでもなじみのあるピアニストが

登場するので、生徒さんも親しみながら読めるのでは。人によっては推薦盤が挙げられているのも嬉しいですね。

■第2部 ピアノと名曲
ピアノの歴史やコンサート・グラウンドの歴史まで、そして主要18メーカーの最新情報と一覽、さらには真嶋雄大氏による「ピアノ名曲ベスト10」も収録した資料価値の高い章となっています。

■第3部 日本のピアニストたち
伊藤恵 仲道郁代へのインタビューや日本人ピアニストを軸とした日本ピアノ界の変遷のほか、230名のピアニストを紹介。また、国内主要コンクールの歴代入賞者リストや各種コラムも収録されています。

ご自身の資料集として、またお教室の蔵書としてぜひ！

◆こどものための近現代ピアノ名曲集
1. バイエル前半程度 2. バイエル後半程度 3. フルグミナー前半程度 4. フルグミナー後半程度 5. ソナチネ前半程度 6. ソナチネ後半程度 (持田正樹 監修/ヤマハ 各1365〜1785円)



カバレ、フスキー、サティ、ギョック、バルトークといったあなごみの作曲家はもちろん、A. グレシャニンやD. アガイ、J. ラブルタ等、これまで日本ではあまり知られていなかったり、国内楽譜への楽曲収録がほとんどなかったり、作曲家作品を豊富に盛り込み、レベル別に編纂したシリーズ。近現代ならではの多様な響き、リズムはとも魅力的で、発表会の曲選にもおすすめです。

ONTOMO MOOK 「ピアノ&ピアニスト2008」内容紹介

- 第1部:世界のピアニストたち
・世界のトップ・ピアニスト(厳選)25
・大きく活躍する若き巨匠たち(厳選)13
・演奏史に名を残す歴史的大家たち25
・世界のピアニスト名鑑375
・主要国際コンクール入賞者リスト
- 第2部:ピアノと名曲
・ピアノの歴史
——楽器としてのピアノの歴史
・ピアノのできるまで
・世界のピアノ・ブランド13
・(interview)
コンサートチューナーの仕事
・2008ピアノ・ブランド・カタログ
・(コラム)アンケートに見る人気ピアノ作品の変遷
・ピアノ名曲ベスト150
・映画とピアノとピアニスト
- 第3部:日本のピアニストたち
・(interview)伊藤 恵/仲道郁代
・注目の若手ピアニストたち(厳選)24
・日本のピアノ界を築いたピアニストたち
・国内主要コンクール入賞者リスト
・ピアニストたちの生まれるところ
・日本のピアニスト名鑑206
- 索引
・「世界のピアニストたち」&
「日本のピアニストたち」